

「鉄道との思い出」

松木 千輝

ほくは、鉄道が大好きです。ほくが鉄道に興味を持ち始めたきっかけは、ライトレールに乗ったことです。ライトレールに初めておまりの静かさとおどろきまじった優しい体感に伝わってくる振動の気持ちよくなり眠くなったのを覚えています。とても乗り心地がよいと思いました。

ほくが鉄道を好きになった理由は、他にもあります。それは、外の景色を楽しみながら移動できるということです。電車は、まさに大空のひび、景色の変化をとくも感じることができ、ます。方にも目的地で、家族や友達との時間を楽しむのはもちろんですが、目的地までの道のりを楽しませてくれるのも、鉄道の魅力です。

また、鉄道には、様々な種類があり、鉄道を利用することによって、あらゆる場所に行くことができます。その土地ならではの、地元のお

グラフィックでデザインされた車両などがある
のび、外から眺めるのも、実際に乗ってみる
のも楽しいです。ほくには、将来、自分のテ
サインした列車を走らせるといふ夢がありま
す。それは、青色とエメラルドグリーンで彩
られた列車です。この色をモチーフにした新
幹線があります。とてもかっこいいです。
路面電車等、市内を走る列車に、このよう
な車両があれば、新幹線になかなか乗ること
ができます。小さい子供でも、進んで電車に乗り
たいと思うのではなにかと思います。
ほくは、今の世の中に、鉄道があるからこ
そ、人の移動、物の移動が楽にできるのだと
思います。せ、かくこのような便利なものがあ
るのだから、それらを活用して、たくさん
旅をしてみたいと思います。富山地方鉄道の
みなさん、ほくたちに毎日、喜びや楽しみを
与えてくださり、ありがとうございます。こ
れからも、あたしたちのために、日本の鉄道
の未来のために、かみはってくださいます。ほく

も「みんなが乗りたいたいと思えるような列車を
つくる」という夢をかなえられるように、努
力していきます。